

# 神出山田自転車道ルートマップ

神出山田自転車道 走行推奨ルート



Google MAP

ルートの詳細はこちらでご確認ください



約27.3km (約3時間)

※走行時間は時速10kmで走行した場合のおおよその値です。



7世紀頃、百濟から来た法道仙人が開いたお寺の一つ。鎌倉時代、北条時頼が出家した際に立ち寄り種を撒いた「嘯み割りの梅」の伝説があり、梅の古木が残っている。土鈴の展示があり、ボタン、ムクゲも有名。



園内や地域でとれた新鮮な農産物を食材としたカフェや、地元の新鮮な農産物や加工品を販売する農産物直売所がある。自転車ラックもあり、サイクリストが立ち寄りやすい施設。事前予約で収穫体験も楽しめる。



志染川を堰き止めて造られたつくはら湖と呑吐ダムを一望することができる展望台。ベンチや広場、自動販売機もあり、休憩することも可能。自動車の利用が多いため、発着時など走行に注意が必要。



訪れたサイクリスト達に届ける豊かな里山による「自然からの贈り物」をコンセプトにした、「天然杉のモニュメント」。ステージのスリットに自転車を立てれば、自転車と一緒に記念撮影も可能。



千年以上の歴史がある北区山田町の総鎮守。境内の老杉に囲まれている三重塔は、国の重要文化財に指定されており、神仏習合の名残りや室町時代の優雅な姿を伝えている。



圧倒的な迫力のある約3mの本尊大日如来をはじめ、平安時代の仏像を間近で6体も拝むことができる(拝観有料)。そのうちの5体は国の重要文化財に指定されている。(本堂の有料拝観をされる方は、休憩スペースをご利用いただけます)

## 神出山田自転車道周辺の見どころ